

システムラック RK20UA

組立説明書

このたびは、ヤマハシステムラックRK20UAをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
RK20UAは、スタンダード19インチサイズ用のラックです。
組立説明書をよくお読みになり、ラックを正しく組み立ててください。

■ご使用上の注意

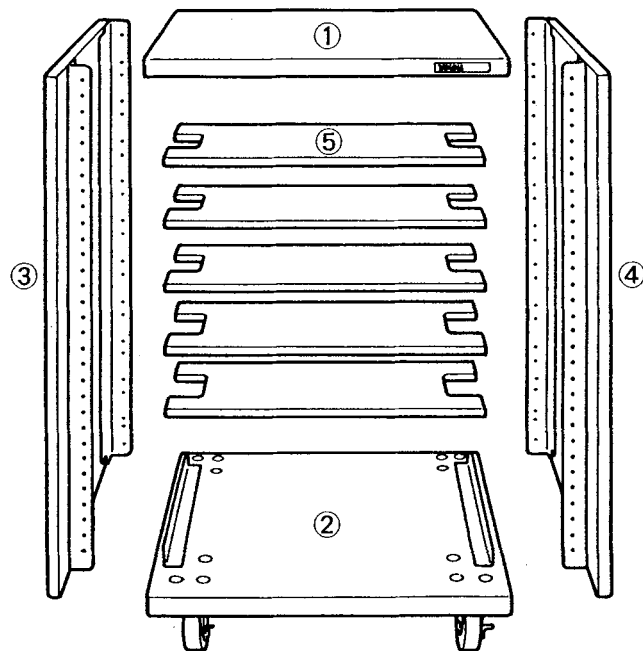
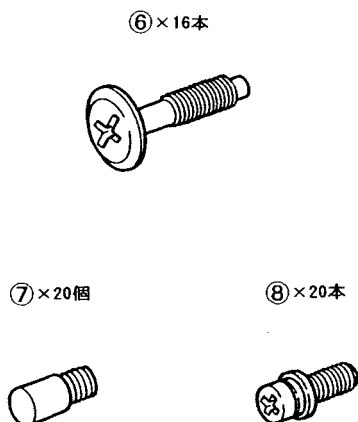
- 各部のネジは、確実に締め付けてください。
また、移動をくりかえした場合など、ネジが緩んでくる場合があります。時々確認して締め直してください。
- 本ラックは必ず堅い水平な床に設置してください。
不安定な場所に設置しますと、ラックがゆがんだり倒れたりして危険です。
また使用中、前側キャスターのストッパーを必ずロックしてください。
- 木部の変色、変形を防止するため、直射日光の当たる場所やストーブの近くには置かないでください。
また、水などの液体をこぼしたりしないでください。
- 外観の変色などを防止するため、お手入れにはシンナー系のスプレーや溶剤、漂白剤等を使用しないでください。外装のお手入れの際は、必ず柔らかい布で乾拭きしてください。
- 穴あけなどの改造を加えないでください。

■組み立ての前に

組み立ての前に、部品表により部品が揃っていることをお確かめください。

●部品表

No.	部 品 名	数 量
①	天板	1
②	底板	1
③	左側板(青シール付)	1
④	右側板(赤シール付)	1
⑤	可動棚	5
⑥	ジョイントボルト M6×30	16
⑦	棚受けダボ	20
⑧	ナベ小ネジ M5×16	20

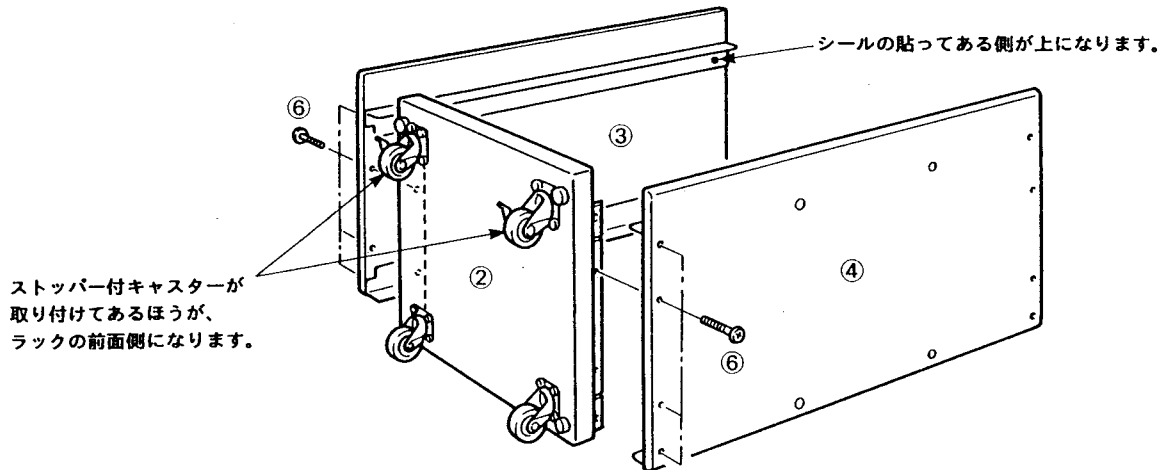


■組立手順

組み立てには⊕ドライバーが必要です。ジョイントボルト⑥用のドライバーはJISの3番、ナベ小ネジ⑧用は2番です。

1

底板と左右側板の取り付け

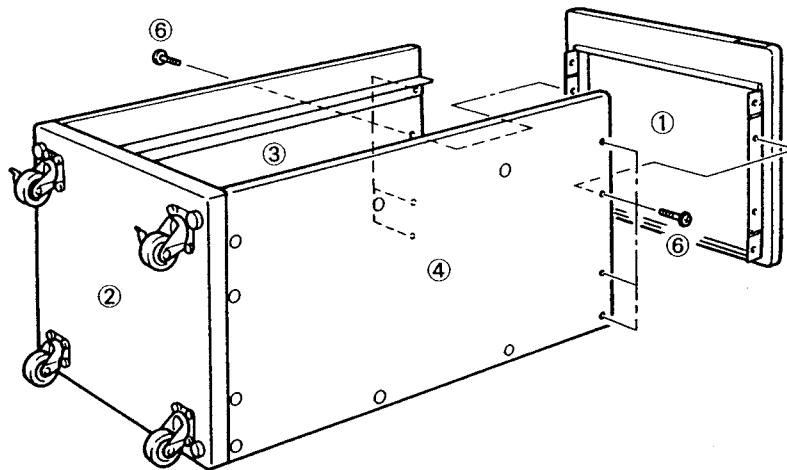


1. 組み立ては、図のように寝かせた状態で行います。

2. 左側板③と右側板④を底板②のネジ穴に合わせ、ジョイントボルト⑥（左右4本ずつ）で固定します。

2

天板の取り付け

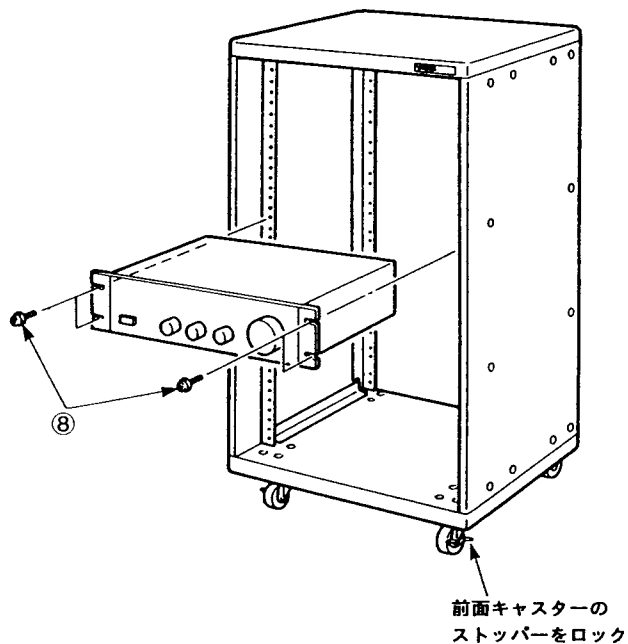


1. 天板①のネジ穴を左側板③と右側板④のネジ穴に合わせ、ジョイントボルト⑥（左右4本ずつ）で固定します。

※ネジ穴位置が合わせにくい場合は、底板を固定したジョイントボルトを少し緩めてから合わせます。

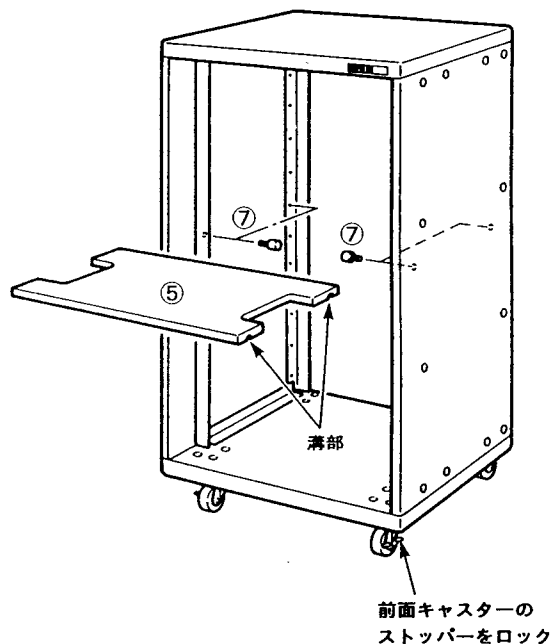
●ラックマウントの方法

1. ラックを起こします。(前側キャスターのストッパーをロックすると、後の作業が楽に行えます。)
2. 付属のナベ小ネジで機器を固定します。



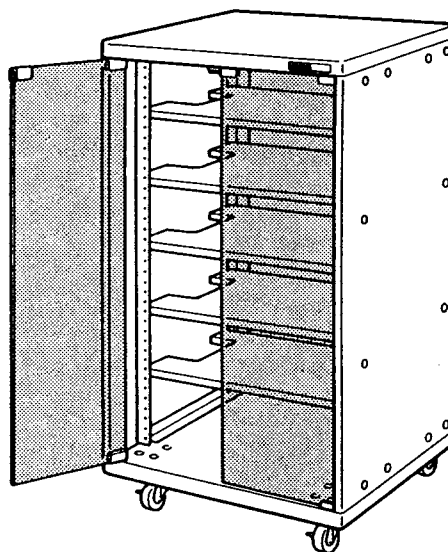
●可動棚の取り付け

1. ラックを起こします。(前側キャスターのストッパーをロックすると、後の作業が楽に行えます。)
2. 可動棚⑤の取付位置は、マウントする機器のサイズに合わせて調整できます。
お好みの位置に棚受けダボ⑦を左右側板に2個ずつネジ込んで取り付けます。
3. 可動棚の溝部を棚受けダボに合わせてのせます。



■ガラスドアのご紹介

本システムラック (RK20UA) には、専用ガラスドア (G20) が別売で用意されております。



■仕様

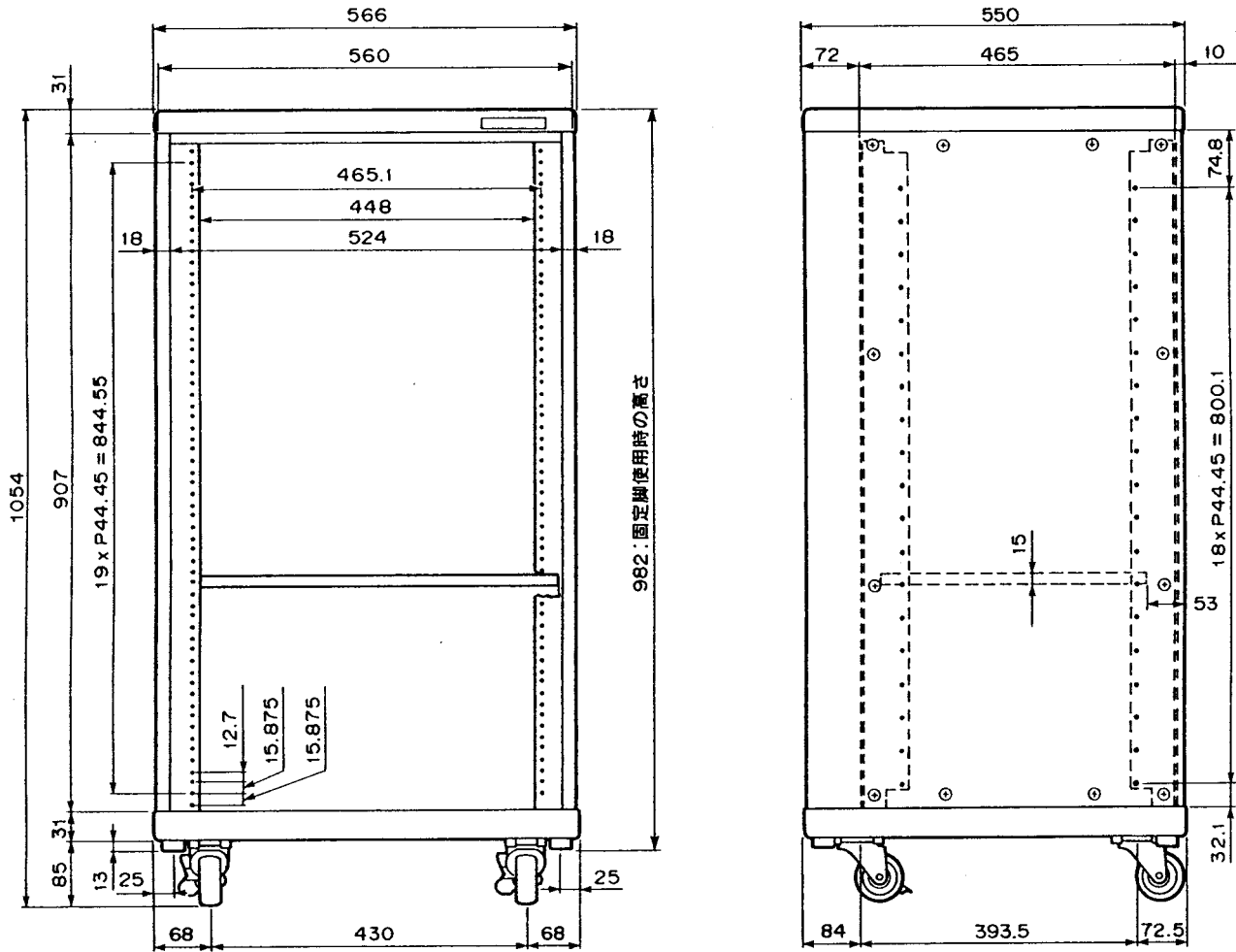
材質および仕上げ …… 天板, 底板, 可動棚: ラワン合板ウレタン塗装仕上げ
 側板: 高密度ファイバーボード (MDF) ウレタン塗装仕上げ

最大積載重量 …… 160 kg

最大外形寸法 (W×H×D) …… 566×1054×550 mm

重量 …… 46 kg

■寸法図



単位: mm

ヤマハ株式会社

音響システム事業部 営業部 ☎053-460-2455
 〒430 浜松市中区中沢町10-1